

# ピアス施術の説明

医療用ピアスガン及びピアッサーを使い耳たぶのみのピアッシングを行っております。耳の軟骨や鼻、へそなどは行っておりません。また、ご自身がファーストピアスをお持ち込みになったのピアッシングは行っておりません。鏡を見ながらホールの位置を決め印をつけ、ピアッシングは一瞬で終了します。

高校生までの方は保護者の同意、同伴が必要です。同意書に署名・捺印していただきお持ちください。

## ★合併症・注意点

- ① 1日1回消毒して下さい。弱いシャワーと泡立てた石鹸で、傷を丁寧に洗って下さい。きれいなタオルで拭いた後、マキロンなどで消毒しピアスを前後に動かしたり、回したりして下さい。  
1ヵ月経てば消毒は不要です。
- ② 当院では純チタン処理医療用ステンレス製ピアスを使用しておりますが、金属アレルギーが生じる可能性もあります。
- ③ ピアスを開けた後に、感染を起こし腫れ・赤み・痛み・熱感などの症状がおこることがあります。  
ケロイド体質の方は、皮膚が赤く盛り上がる可能性があります。またピアスやキャッチ(留め金)が皮膚の中に埋まってしまうことがあります。その際は、保険診療による抗生剤や消毒処置などの治療が必要となる場合があります。

いのうえ耳鼻咽喉科  
TEL: 0587-38-4133